

# 2020 年国民春闘 「はたらくみんなの要求アンケート」 最終報告

国民春闘共闘 第2回単産地方代表者会議

2020年7月9日



**全労連・国民春闘共闘委員会**

# 2020年春闘「はたらくみんなの要求アンケート」最終報告

2020年7月9日

全労連・国民春闘共闘

## 1. アンケートの目的と位置づけ

- ① 2020年春闘をすべての労働者の賃上げ、ベアを本格的に実現する春闘にするために、秋の段階から全組合員規模の春闘論議を職場から強めるための核として位置づける。
- ② 集約した結果から、労働者の生活実感や賃金要求、政策・制度への関心を把握し、統一要求をつくるための基礎資料とする。
- ③ すべての労働者を視野に、広範な労働者の生活実態にもとづいた大衆的な要求づくりを組織し、大幅賃上げ、生活改善など切実な要求を実現するたたかう意欲とエネルギーの結集をはかり、職場からの労働組合活動を強化する。また、組織強化・拡大のツールとして、組織内はもとより職場や地域の未組織労働者を含めた広範囲な労働者との「対話」のきっかけづくりに使う。
- ④ 「要求アンケート運動」をとおして、2020年春闘要求の正当性を明らかにし、社会的にアピールするとともに、政府・財界に実現をせまる。

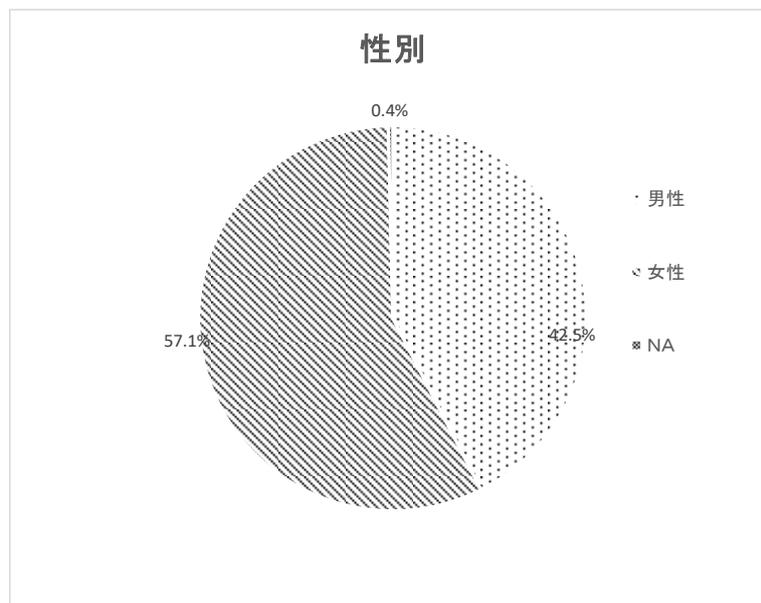
## 2. 集約状況

6月26日時点で、国民春闘共闘委員会に報告頂いたアンケート集約は、別表の22単産218,991人分となりました。(前年最終23単産14地方・270,325人)。

## 3. 集約結果 (n=各項の回答母数)

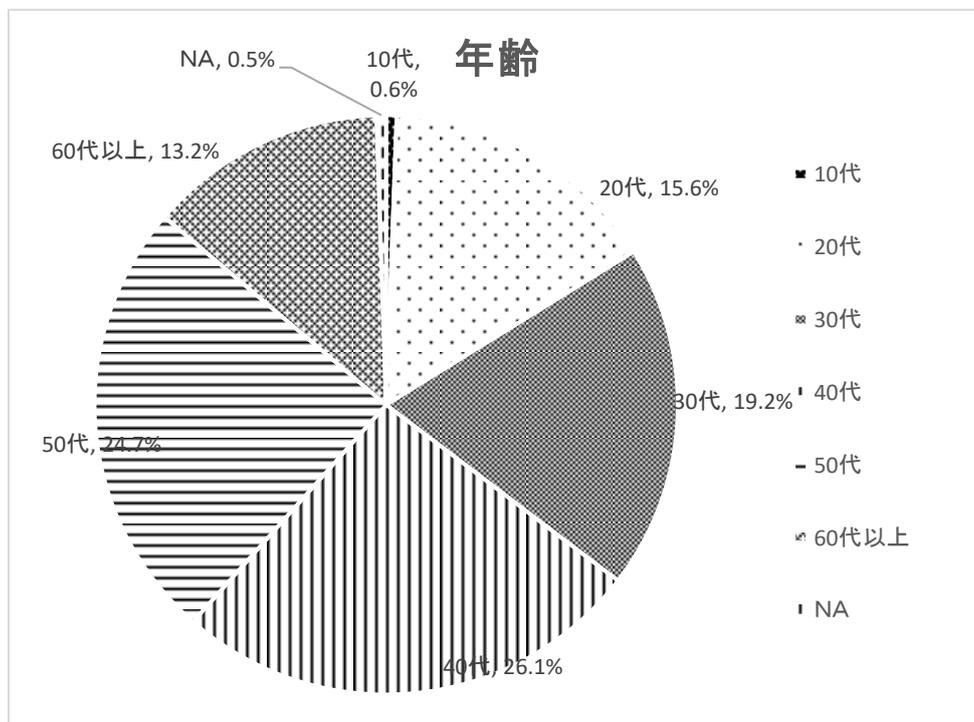
### 【設問1 性別】 (n=21,949)

回答者のうち、男性が42.5%を占め、女性は57.1%となりました。



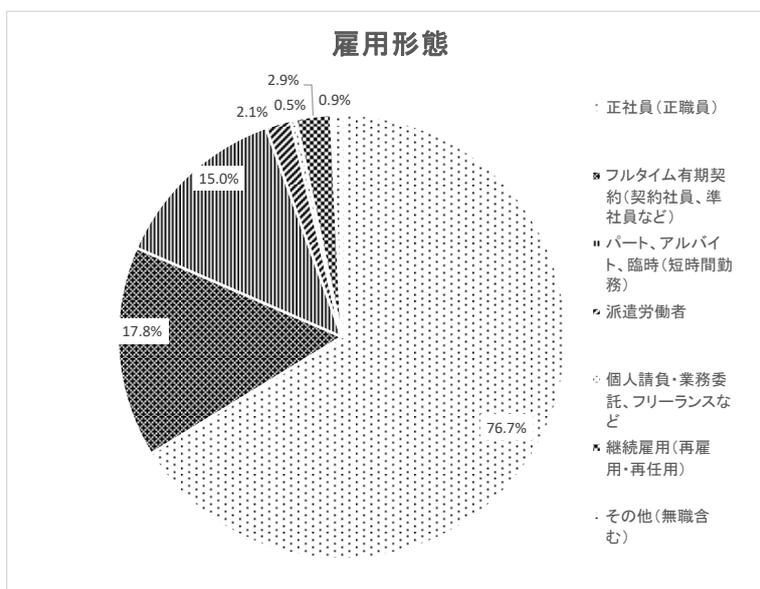
### 【設問2 年齢】(n=214,669)

「40代」の26.1%を中心に、「50代」24.7%、「30代」19.2%、「20代」15.6%、「60代以上」13.2%、「10代」0.6%となっています。



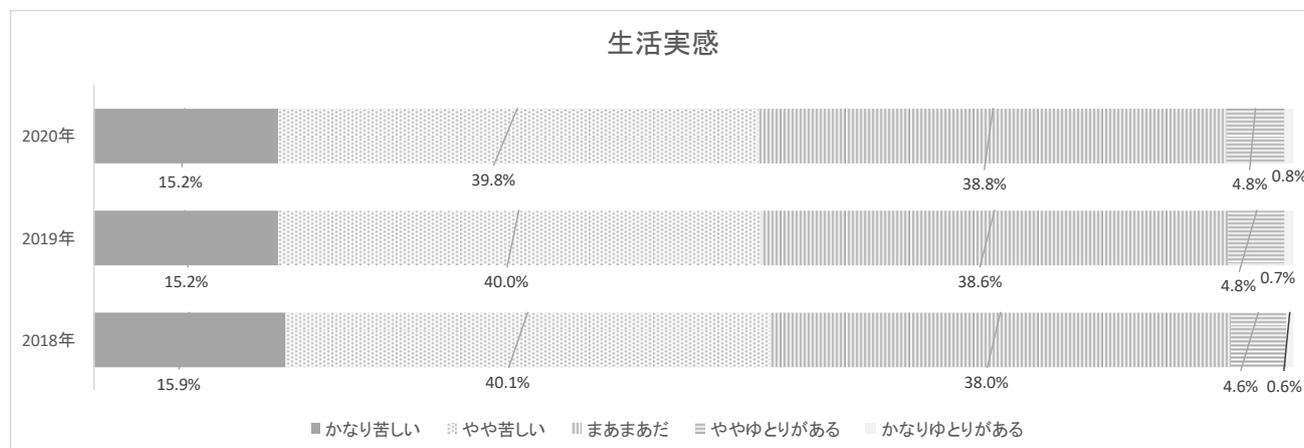
### 【設問3 雇用形態】(n=177,690)

正社員（正職員）が76.7%を占めています。パートやアルバイトなど直接雇用で働く非正規雇用労働者が32.8%、派遣や個人請負・業務請負、フリーランスなどの間接雇用労働者は2.6%、継続雇用の労働者が2.9%となっています。



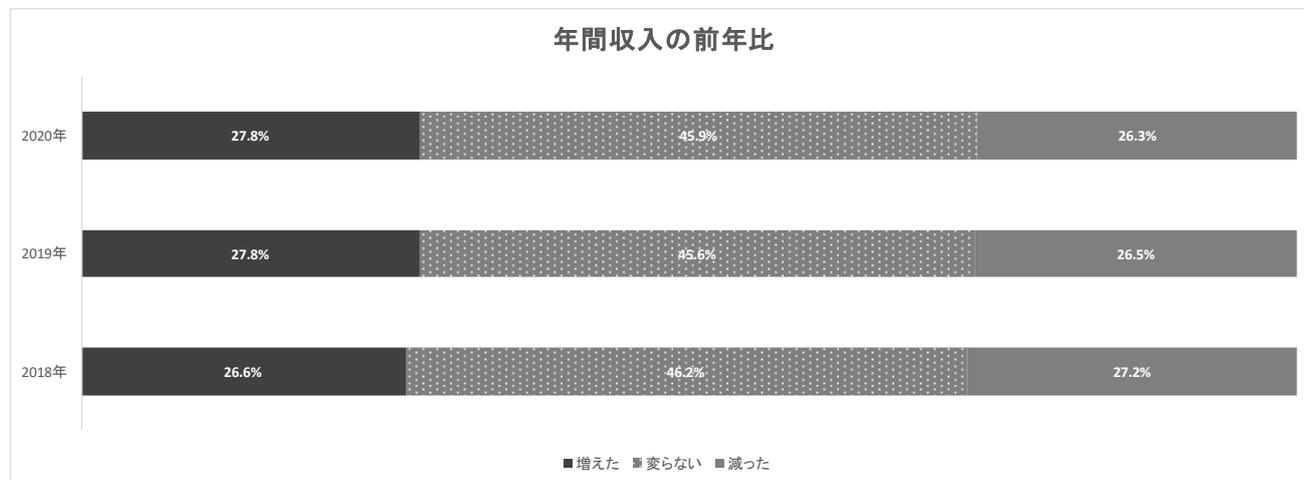
#### 【設問4 生活実感】(n=212,043)

労働者の生活実感は、「かなり苦しい」が15.2%、「やや苦しい」は39.8%で、合わせた<苦しい>層が55.0%となっています。ここ3年の比較では、半数上の労働者が「生活が<苦しい>」としている傾向に大きな変化はありません。



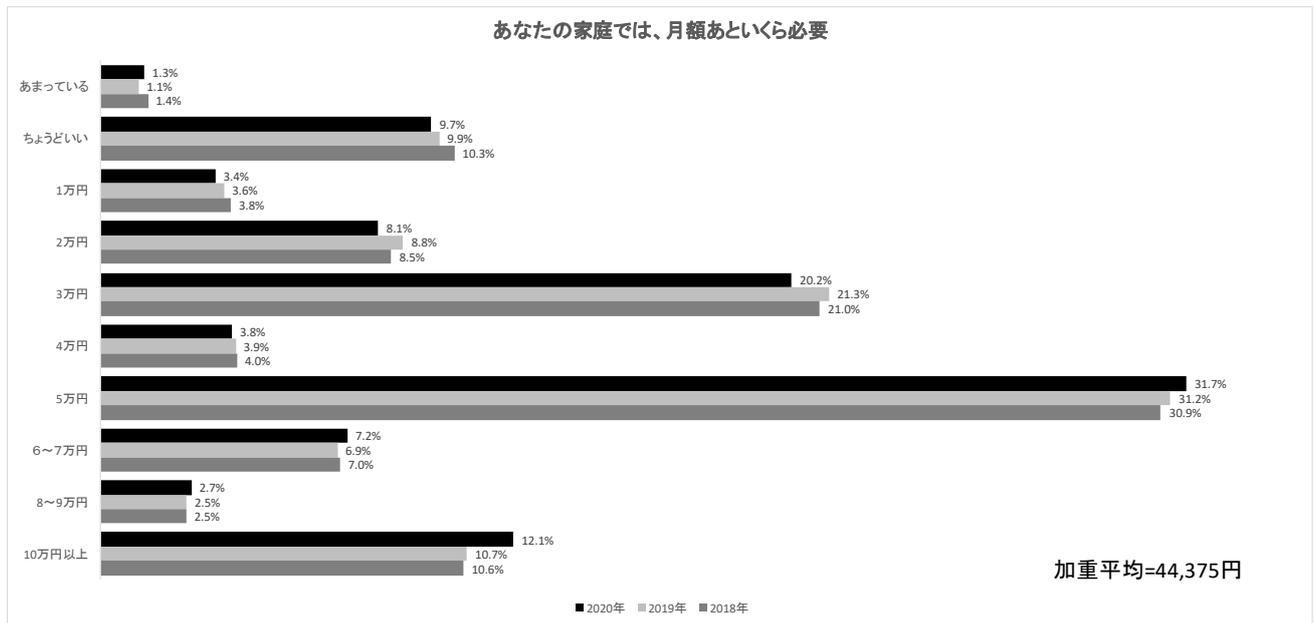
#### 【設問5 前年と比べた年収】(n=171,422)

前年の年収との比較では、「増えた」と答えた人は、27.8%で前年と変化していません。「変わらない」も「減った」も、それぞれ45.6%から45.9%、26.5%から26.3%へとほぼ前年と変わらない結果となっています。



**【設問6 あなたの家庭では月額いくらくらい必要ですか】(n=139,572)**

家計であといくら不足しているかを上げてもらいました。もっとも多かったのは月5万円で31.7%、ついで3万円20.2%、10万円以上12.1%。不足額の加重平均は44,375円となっています。

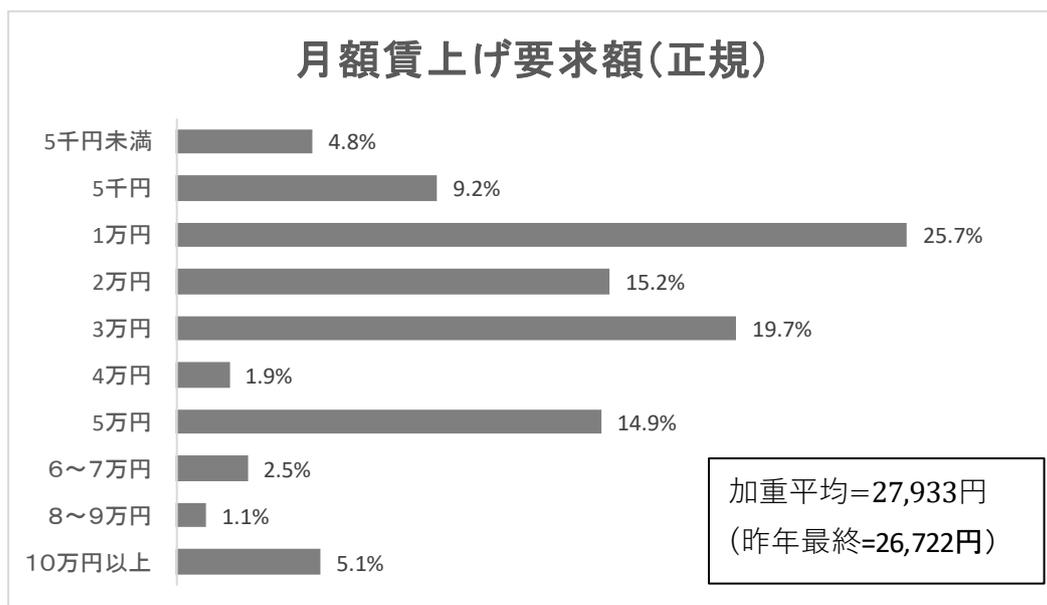


**【設問7 月額賃上げ要求額】**

**<正規労働者> (n=133,706)**

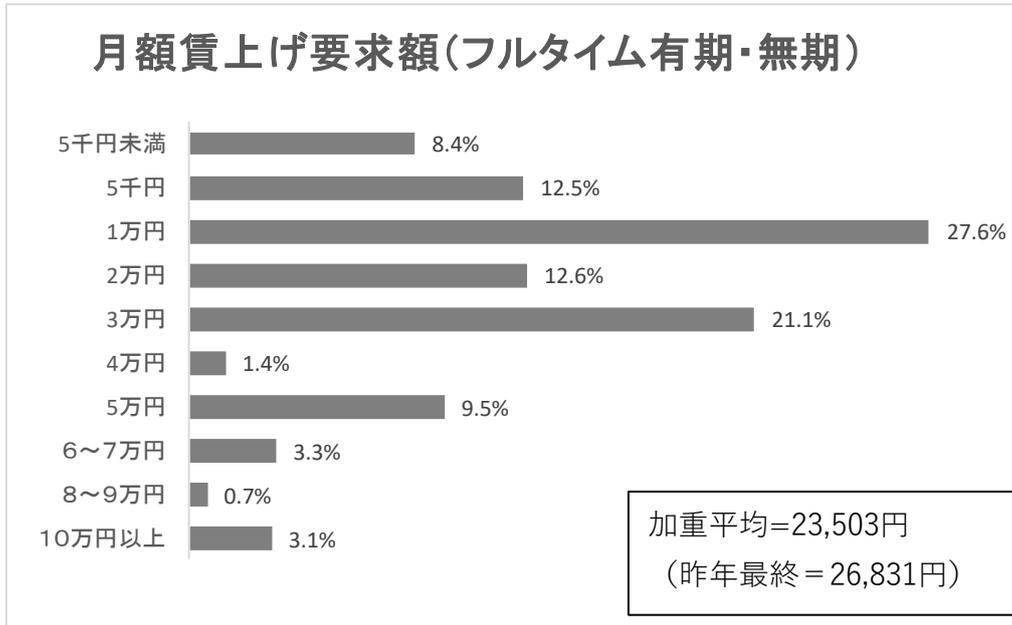
月額での賃上げ要求で最も多かったのは「1万円」の25.7%で、つづいて「3万円」19.7%、「2万円」15.2%となっています。「2万円以上」の賃上げを求める人は60.4%で、「3万円以上」の賃上げを求める人は45.2%に上っています。

賃上げ要求の加重平均額は27,933円で、前年最終(26,722円)より1,211円増となりました。



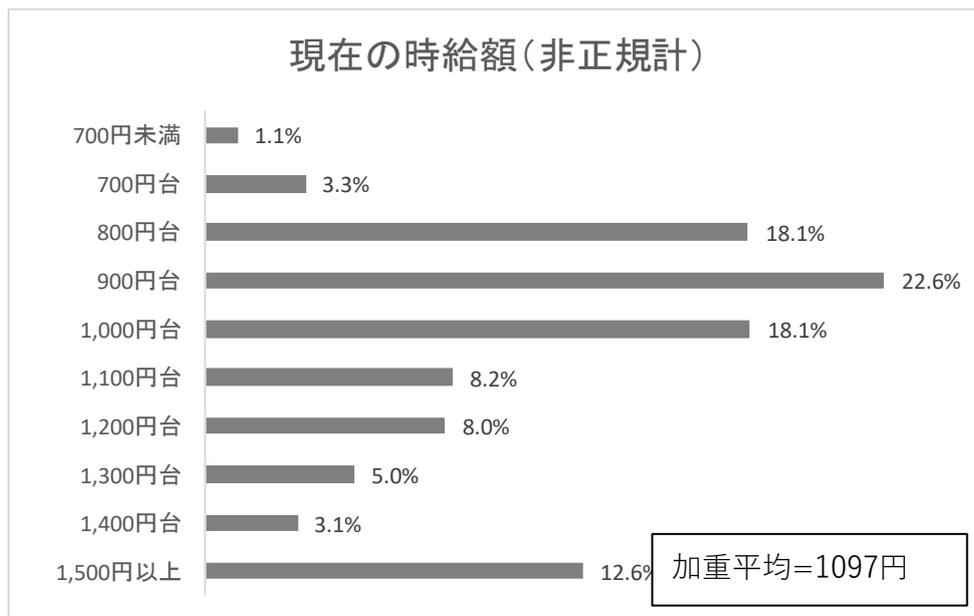
### <フルタイム型非正規労働者> (n=2, 208)

フルタイム型の非正規労働者の月額での賃上げ要求では、最も多かったのは「1万円」27.6%、ついで「3万円」21.1%、「2万円」12.6%となっています。賃上げ要求の加重平均額は23,503円で、昨年最終より3,328円下がっています。



### 【設問8 現在の賃金(時間額)】(n=45,078)

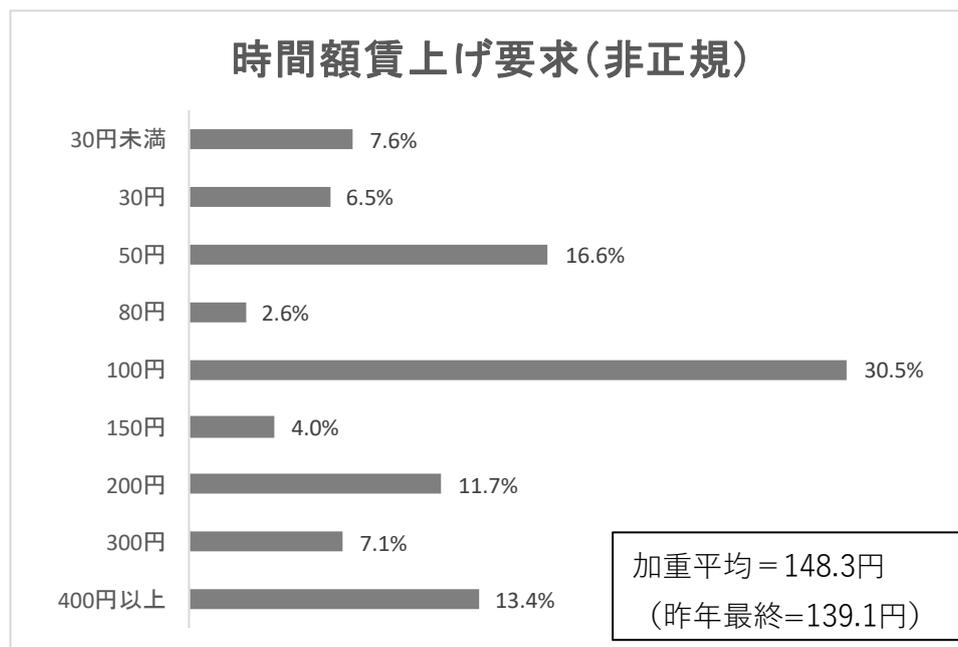
現在の賃金(時間額)は、「900円台」が最も多く22.6%となっています。つづいて「800円台」・「1,000円台」がそれぞれ18.1%と続いています。加重平均は1,097円です。



### 【設問9 時間額での賃上げ要求額】(n=62,367)

時間額での賃上げ要求額で最も多かったのは「100円」の30.5%で、「50円」16.6%、「400円以上」13.4%と要求額にばらつきが見られます。また、フルタイム型の非正規の時間額での賃上げ要求額の加重平均は171.0円、その他の非正規の時間額の賃上げ要求額の加重平均は132.9円と勤務時間によって、要求額が大きく乖離しています。

時間額での賃上げ要求の加重平均は148.3円（昨年最終139.1円）と昨年を9.2円上回りました。

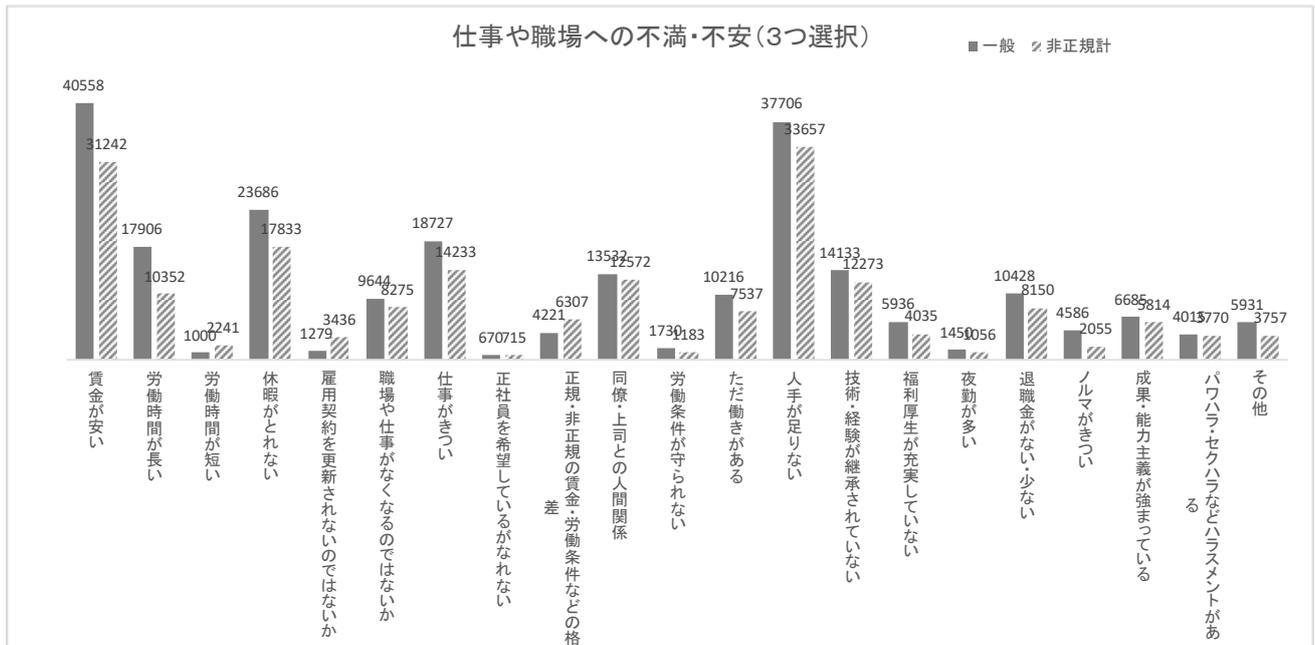


### 【設問 10 仕事や職場での不満・不安】

仕事や職場について、とくに不満や不安に思うことを3つ以内で選んでもらっています。

一般アンケートでみると第1位にあげられたのは「賃金が安い」でした。以下、2位「人手が足りない」、3位「休暇がとれない」、4位「仕事がつい」、5位「労働時間が長い」となっています。

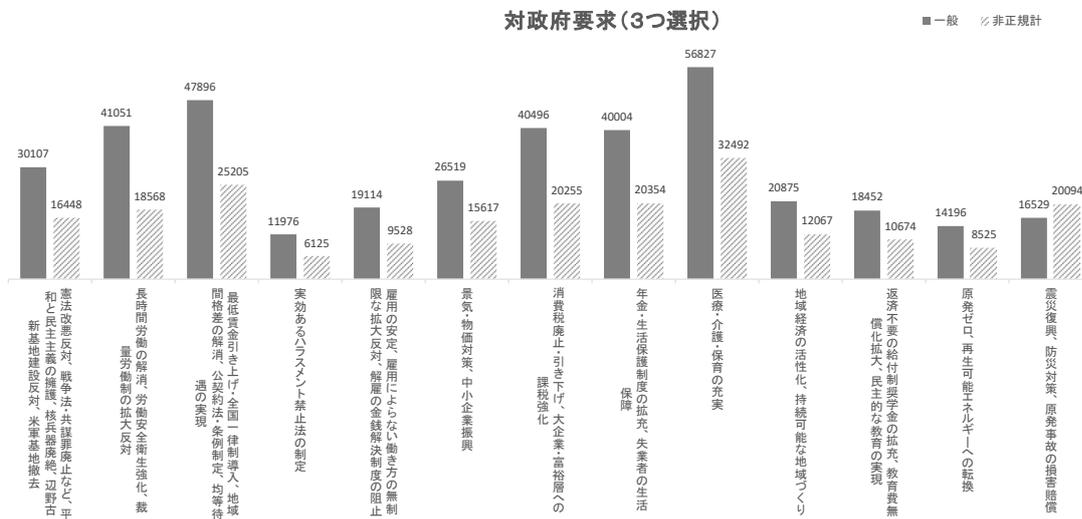
非正規アンケートをみると第1位が「人手が足りない」で、以下、2位「賃金が安い」、3位「休暇がとれない」、4位「仕事がつい」、5位「同僚・上司との人間関係」となっています。



## 【設問 11 政府に対する要求】

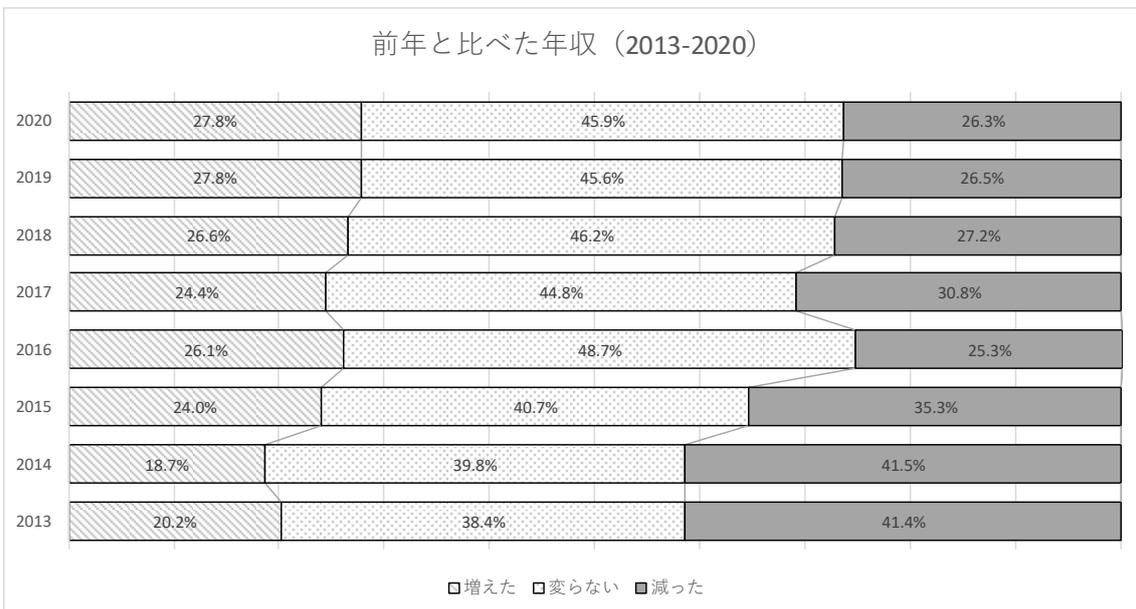
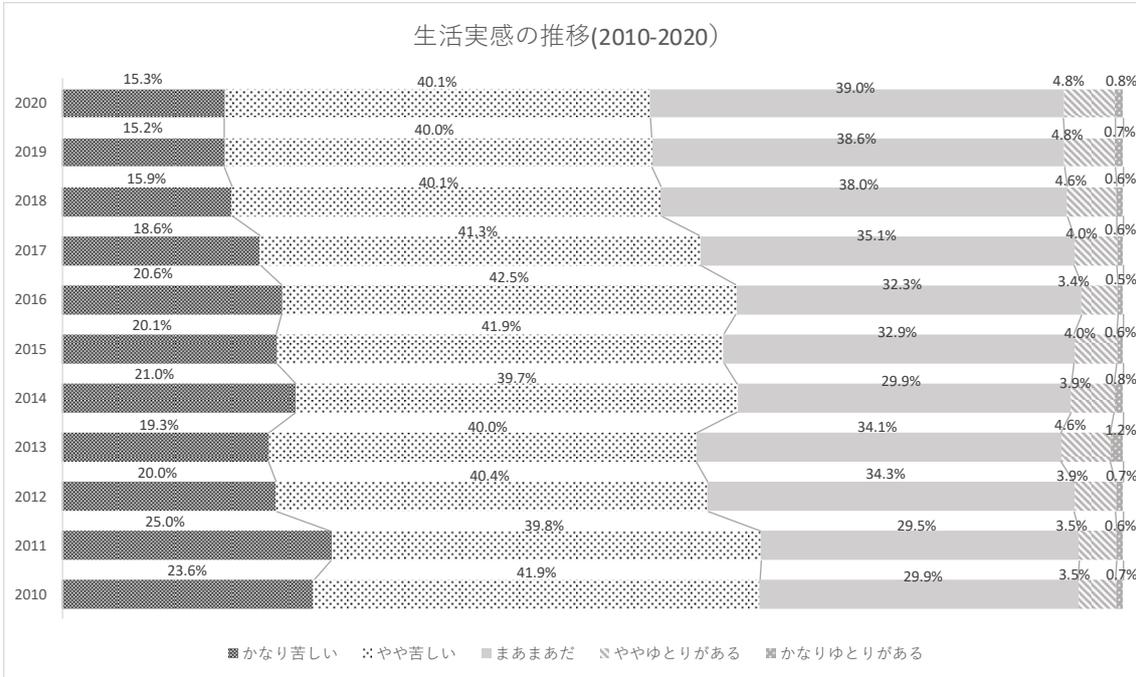
政府に対しての要求課題を 12 項目あげ、特に重視して考える課題を 3 つまで選んでもらいました。一般アンケートでは、最も多かったのは、1 位「医療・介護・保育の充実」で、続いて 2 位「最低賃金引き上げ・全国一律制の導入、地域間格差の解消」、3 位「長時間労働の解消、労働安全衛生強化、裁量労働制の拡大反対」、4 位「消費税廃止・引き下げ、大企業・富裕層への課税強化」、5 位「年金・生活保護制度の拡充、失業者の生活保障」が上位に挙がっています。上位ランク外では「震災復興、防災対策、原発事故の損害賠償」を選ぶ人が昨年から倍加しているのも特徴となっています。

一方で非正規アンケートでは、1 位が「医療・介護・保育の充実」、続いて 2 位「最低賃金引き上げ・全国一律制の導入、地域間格差の解消」、3 位「年金・生活保護制度の拡充、失業者の生活保障」、4 位「消費税廃止・引き下げ、大企業・富裕層への課税強化」、5 位「震災復興、防災対策、原発事故の損害賠償」が上位となっています。

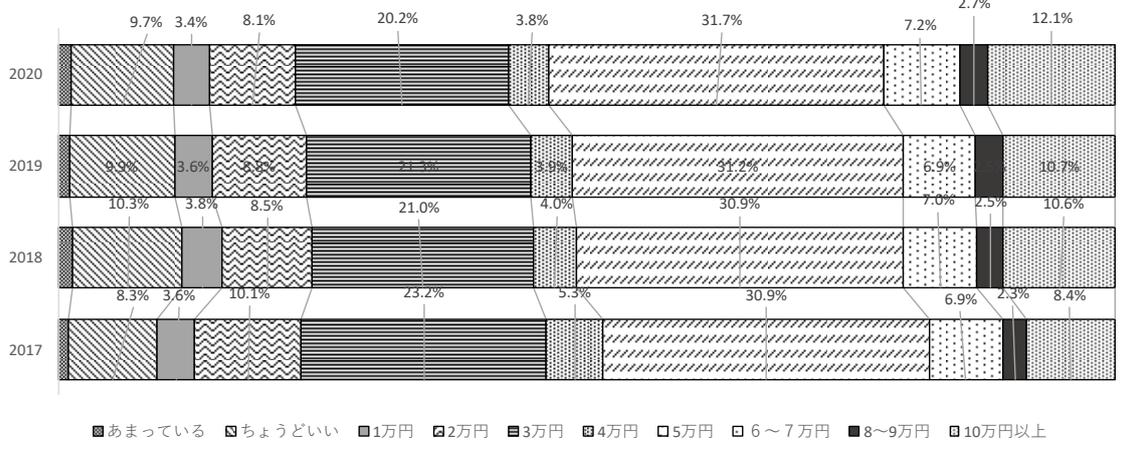


以上

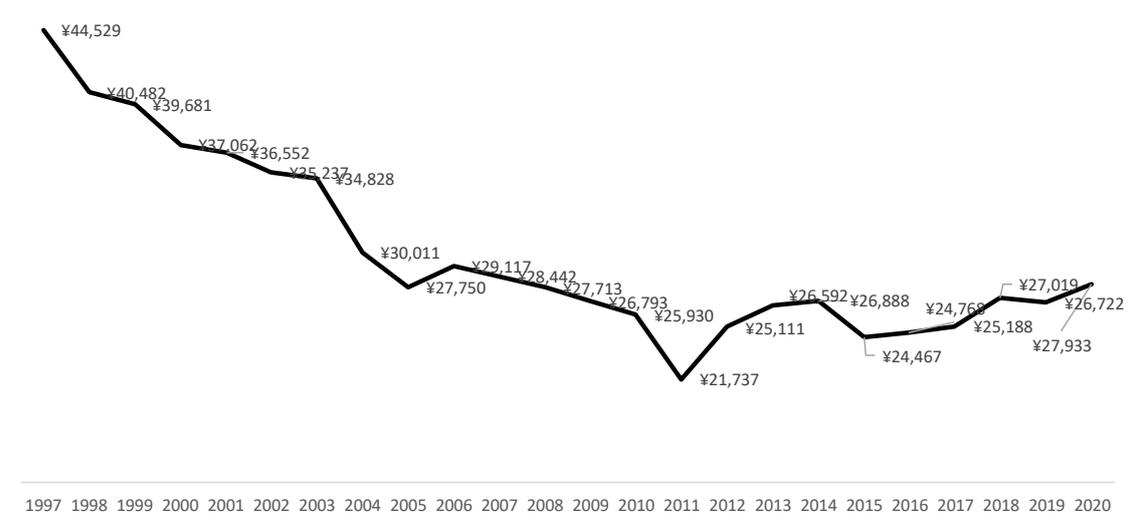
# はたらくみんなの要求アンケート経年変化(2010年-2020年)



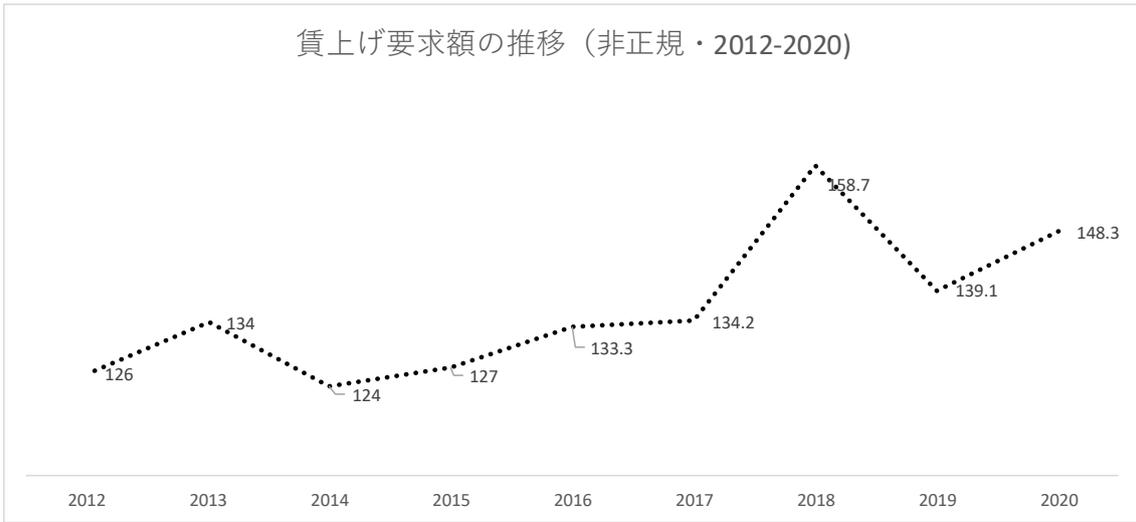
月あと額いくら必要？ (2017-2020)



賃上げ要求額の推移(正規・1997-2020)



賃上げ要求額の推移（非正規・2012-2020）



## 2020年春闘「はたらくみんなの要求アンケート」集約表（最終報告）

2020/6/26 現在

組織名	要求アンケート（一般）			非正規用アンケート			合計	前年実績	前年実績比
	組織内	組織外	小計	組織内	組織外	小計			
建交労	5,686		5,686	11,301		11,301	<b>16,987</b>	17,614	96.4%
JMITU	225		225			0	<b>225</b>	4,589	4.9%
自交総連	3,023		3,023	1,387		1,387	<b>4,410</b>	5,695	77.4%
検数労連	947		947			0	<b>947</b>	871	108.7%
生協労連	10,081		10,081	23,472		23,472	<b>33,553</b>	35,268	95.1%
全労連全国一般	1,228		1,228	3,762		3,762	<b>4,990</b>	7,117	70.1%
繊維産労			0			0	<b>0</b>	0	-
金融労連	1,220		1,220	137		137	<b>1,357</b>	2,001	67.8%
全印総連	1,402		1,402	124		124	<b>1,526</b>	1,521	100.3%
民放労連	1,524		1,524			0	<b>1,524</b>	1,729	88.1%
映演労連	227		227	25		25	<b>252</b>	526	47.9%
日本医労連	22,495		22,495	4,378		4,378	<b>26,873</b>	54,101	49.7%
福祉保育労	2,611		2,611	656		656	<b>3,267</b>	3,803	85.9%
年金者組合			0			0	<b>0</b>	0	-
国公労連	13,218		13,218	3,789		3,789	<b>17,007</b>	21,965	77.4%
自治労連	61,577		61,577	20,849		20,849	<b>82,426</b>	84,654	97.4%
全 教	5,502		5,502			0	<b>5,502</b>	9,615	57.2%
郵政ユニオン	1,981		1,981	1,783		1,783	<b>3,764</b>	3,620	104.0%
特殊法人労連	495		495			0	<b>495</b>	582	85.1%
全農協労連	4,661		4,661	550		550	<b>5,211</b>	5,801	89.8%
建設関連労連	1,434		1,434	81		81	<b>1,515</b>	1,565	96.8%
化学一般労連	2,950		2,950			0	<b>2,950</b>	3,016	97.8%
合同繊維			0			0	<b>0</b>	0	-
全倉運	3,127		3,127			0	<b>3,127</b>	2,849	109.8%
全損保			0			0	<b>0</b>	1,740	0.0%
全証労協			0			0	<b>0</b>	0	-
出版労連	1,083		1,083			0	<b>1,083</b>	1,129	95.9%
協力組織			0			0	<b>0</b>	0	-
単産小計	146,697	0	146,697	72,294	0	72,294	<b>218,991</b>	270,058	81.1%
地方小計		0	0			0	<b>0</b>	267	0.0%
<b>総合計</b>	<b>146,697</b>	<b>0</b>	<b>146,697</b>	<b>72,294</b>	<b>0</b>	<b>72,294</b>	<b>218,991</b>	<b>270,325</b>	<b>81.0%</b>

\*JMITU、自交総連、全印総連、映演労連、日本医労連、福祉保育労、全教、全農協労連、建設関連の非正規用アンケート回答数は、回答者のうちパート・アルバイトと回答した数。

\*化学一般労連は集約数のみの報告。